

1. <施策の概要>

基本理念	活力あふれ魅力ある学研都市のまちづくり	統括課	事業部 建設課
基本方針	道路・公共交通		
施策名	道路	関連課	
方針・目標等	◆主要幹線や生活道路の整備推進 ◆防災に強いまちづくり ◆利便性の向上と安全で快適な道路環境整備		
実施内容	◆住民との協働による施設維持管理 ◆重点化政策にかかる道路整備 ◆下水道整備に併せた道路整備 ◆クリーンパートナー制度を活用した住民協働の推進 ◆橋りょう長寿命化修繕計画の策定 ◆橋りょう長寿命化修繕計画に基づく適切な維持管理		

2. <指標の設定>

	重点	指標名	単位	他団体比較 団体名／実績／年度		算式・引用等		
①	○	クリーンパートナー制度登録団体数	団体			建設課調べ		
②	○	道路網の快適さ満足度 ※総合計画策定に向けた住民意識調査項目	%			企画調整課調べ		
③		道路改良率(町道全延長)	%			改良済み道路延長/道路延長		
④		道路舗装率(町道全延長)	%			舗装済み道路延長/道路延長		
⑤								
			H21(実績)	H22(実績)	H23(実績)	H24(実績)	H25(試算)	H26(試算)
①		目標	7	9	14	15	16	17
		実績	7	9	14	15		
②		目標	-	-	-	-	-	-
		実績	-	-	58.3	-		
③		目標	53.5	54.0	54.5	54.5	54.5	54.5
		実績	53.1	53.3	53.5	53.8		
④		目標	79.3	79.8	80.0	80.0	80.0	80.0
		実績	79.8	79.8	79.9	80.0		
⑤		目標						
		実績						

3-1. <指標から読み取れる成果と課題>

・旧市街地の生活道路においては、依然狭隘な道路があるものの舗装整備については比較的高い整備水準を維持している状況にある。

・クリーンパートナー団体の拡充により、住民と協働した公共施設の管理が進んでいる。

3-2. <住民ニーズ等を踏まえた課題・他自治体の取り組みから学べる点>

・通学児童の安全確保を図るため、歩道の整備を順次進めている。また、生活道路の整備については地元自治会等の要望を受け、整備を進めているところではあるが、旧市街地については家屋等が建ち並び道路幅が困難な状況である。

4-1. ＜施策を構成する事業＞

重点	部 門 ／事業名 ／種別／決算書説明頁	事業費(人件費含む)／事業費のみ／事業費一財 ＜単位：千円＞					
		H21(実績)	H22(実績)	H23(実績)	H24(実績)	H25(予算)	H26(試算)
1	建設課	114,361	116,204	140,747	142,968	155,591	155,591
	道路維持管理事業	94,487	99,530	123,084	119,875	132,498	132,498
	一般事業 183	94,362	99,408	122,960	119,759	132,356	132,356
2	建設課	131,982	191,658	32,127	22,490	148,873	148,873
	道路改良事業(交付金分)(建設課)	119,356	175,260	27,950	18,917	145,300	145,300
	投資的事業 185	64,041	106,867	27,950	2,596	28,215	28,215
3	建設課	-	-	-	80,514	61,933	61,933
	道路改良事業(交付金分)(繰越明許)	-	-	-	73,891	55,310	55,310
	投資的事業 185	-	-	-	0	0	0
4	建設課	2,230	3,157	3,376	3,433	-	-
	緊急雇用対策事業(道路・公園事業分)	1,390	2,437	2,947	2,940	-	-
	一般事業 127	0	0	0	0	-	-
5	建設課	816	604	389	553	1,062	1,062
	土木総務事務費(建設課)	239	204	291	297	806	806
	一般事業 181	220	189	271	279	796	796
6	建設課	1,078	1,046	1,251	1,562	712	712
	道路橋りょう総務事務費	581	645	1,056	1,306	456	456
	一般事業 183	581	645	1,056	1,306	456	456
7	建設課	33,787	22,704	30,245	28,636	29,770	29,770
	道路新設改良単費事業	29,640	20,607	26,381	24,016	25,150	25,150
	投資的事業 185	29,640	0	26,381	0	25,150	25,150
8	建設課	1,238	2,215	-	2,015	395	395
	橋りょう維持管理事業	661	1,575	-	1,680	60	60
	一般事業 185	411	1,575	-	756	60	60
9							
10							

4-2. ＜施策を構成する事業の成果と課題＞

・道路改良事業(交付金分)では、交通安全対策として歩道整備を実施し、通学児童など歩行者の安全確保が図れた。 ・道路新設改良の単独工事では、旧市街地の下水道工事と併せ道路側溝や路肩などの改良工事を行うことにより効率的な整備が図れた。 ・今後、道路整備事業については限られた財源で効率的な効果を発揮するため、整備路線の選択と集中を行い整備を進める必要がある。 ・道路維持管理事業においては、新市街地からの要望や意見などが多くあり、それらに対応する維持事業が発生している。

5. ＜施策の今後の方向性＞

・旧市街地の道路整備、集落間道路の整備、特に山手幹線、国道163号、1級河川煤谷川整備に伴う地元要望の道路整備を重点的に推進していく。
 ・通学路の歩道整備や下水道整備と併せた道路整備を引き続き進めていく。
 ・道路の維持管理について、旧市街地はもとより桜が丘、光台等の新市街地についても、今後、舗装、道路照明等の道路附属施設について老朽化が見え始めており計画的な維持管理に努めていく必要がある。
 ・今後においてもクリーンパートナー制度の啓発を行い、住民と協働した維持管理の推進を図る。
 ・今後、道路橋について道路橋長寿命化修繕計画を策定し、計画的な修繕を行うとともに交付金などの財源確保に努める。